

動物用子宮内注入カテーテル モ5号

cow embryo transfer catheter ... **mo-No.5**



- 子宮深部への受精卵移植・人工授精カテーテル
- 0.25mL、0.5mL ストロー両用
- 包装：本体を1本ずつ個別包装、滅菌済み
- 梱包：20本入り



軟質樹脂チューブ先端

- 汚れよけのカバーチューブをセットし、1本ずつ包装。一緒に取り出して、そのまま使用できます。
- モ5号は、手元のツバの操作により先端側部の側孔が開き、軟質樹脂チューブが子宮角深部にまで伸びます。
- チューブ先端の排出孔は3方向。

「モ5号」の使い方

- [1] 本体の包装（コネクタ側）を開き、先端の封止部を切り取ったストローをコネクタの穴にしっかり差込みます。
- [2] 添付の押し棒でストローの後ろから綿栓を押し、ストロー内の受精卵/精液をカテーテル内のチューブに流し込みます。（このときストローの綿栓中央の粉のところを切ってから押しすと、綿栓の抵抗が減って押し易くなります。）
- [3] カテーテルを水平に保ってチューブ内の受精卵/精液が流れ出ないように注意しながら、ストローを抜き、注射器（1か2mL）をコネクタに装着します。（注射器は放出に使用する容量分に内筒を引いた状態で装着します。モ5号の内容量は約0.71mLですので、それ以上の容量が必要です。）

注射器が外れると、液が流れ出てしまいますので、取り扱いに注意してください。

- [4] カバーチューブを被せたまま、カテーテルを包装袋から取り出して、移植作業にとりかかって下さい。
- [5] カテーテルの先端が子宮角に入ったところで、右図のように手元のツバを押して、カテーテル先端の側孔をひらき、コネクタを押して樹脂チューブを子宮角深部に向けて伸ばします。目的の深さに達したら、注射器の内筒をゆっくり（4～5秒かけて）押し、カテーテルの樹脂チューブ内の受精卵/精液を子宮に放出します。

※注意：保管は、水濡れに注意し、高温、多湿、日光の当たる場所を避けて下さい。包装の水濡れ、破損の場合は使用することは出来ません。本製品は単回使用ですので、複数回の使用は行わないでください。